

まるごと!西日本

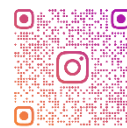
2025年7月号

発行:(公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部

福岡市早良区小笠木 678-1

TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322

E-mail: oisca_ntc@oisca.org 検索 **オイスカ西日本**



@OISCA_NTC

Instagram



facebook

日頃の様子を更新中!是非チェックお願いします!

博多どんたく港まつり研修生出演

5月4日(日)、博多どんたく港まつりの西新演舞台でダンスを披露しました。今年は3ヶ国(マレーシア・モンゴル・スリランカ)の踊りを順番に披露し、研修生は舞台いっぱいに広がりダンスを行い、どんたく広場には大勢のお客さんによる手拍子や拍手で会場は盛り上がり国際色豊かなステージになりました。(満川)



アトリエ木下撮影会

6月17日(火)アトリエ木下撮影会に研修生ご招待をいただきました。浄水通り本店スタジオで研修生はナショナルドレスを着用し、いろんなポーズを決め撮影をしていただきました。また女性研修生はウェディングドレスでチャペルに入場するなど、本番さながらの雰囲気の中満面の笑みを浮かべていました。

第2部の夕食会ではフレンチ料理に舌鼓を打ち、和やかな雰囲気の中、入社1年から2年目のスタッフを中心に参加をしていただき親睦を深めるなど楽しい夕食会になりました。ご招待をいただきありがとうございました。(満川)



女性研修生ウェディングドレス

夕食懇親会



中央:アトリエ木下 木下社長

海外研修生表敬訪問

6月24日(火)から25日(水)にかけ令和7年度研修生12名は福岡県、福岡市、早良区の表敬訪問をしました。各自治体より歓迎のご挨拶をいただき研修センターの廣瀬所長の挨拶に続き、研修生を代表してパプアニューギニアのマックスより、研修の意気込みや日本での研修に対する抱負を述べました。懇談会では福岡の特産品や食文化また第一次産業等について忌憚のない質疑応答や意見交換をするなど有意義な表敬訪問でした。表敬訪問の受け入れ誠にありがとうございました。(満川)



早良区表敬訪問
(中央:三宅区長)



福岡県表敬訪問
(中央:平野国際局長)



福岡市表敬訪問
(中央:龍総務企画局長)

木下サーカス見学



6月23日(月)木下大サーカス北九州公演に研修生をご招待いただきました。

迫力あるスリリングな2時間のサーカスショーをまじかに、驚きと感動の連続で研修生は思わず悲鳴の声を上げ拍手をするなど、日本トップクラスのサーカスショーを楽しみました。オイスカ北九州推進協議会の皆様素晴らしい機会をいただきありがとうございました。(満川)



↑
オイスカ北九州推進協議会 安田会長



中村事務局長→



福岡市保育協会研修会にて講演

6月26日(木)福岡市保育協会民同協園長・主任研修会にゲストティチャーとして、企業内転勤スタッフとして勤務しているマンマのティンさんが「ミャンマーから見た日本」と題して参加者の皆様に講演をしました。はじめにミャンマーのご紹介をして、オイスカ研修生当時を振り返り、これまでの自分の経験を通して得た、新たな発見や気づきなどを皆様へお話をしました。参加者の皆様の関心は高く興味深くお聴きになっていました。質疑応答ではミャンマーについての幅広い質問もたくさんいただき、一つ一つに的確なコメントをしていました。この度は貴重な機会をいただきありがとうございました。(満川)



室町ケミカル社員研修

5月13日～16日にかけて、毎年受入れを実施しています室町ケミカル株式会社の新入社員研修(4名)が行われました。

今回の新入社員の皆様も非常に積極的に交流をしていただいたおかげで、研修生たちともとても仲良くなり、お互いに楽しい思い出をつくることが出来ました。

研修内容については、国際理解交流から農業体験、ニワトリの解体など盛りだくさんでしたが、特に今回印象に残ったことが、福岡タワーまでの楽しいウォーキングでした。

室見川沿いを5時間ほどかけて一緒に歩きましたが、研修生も社員の皆さんと楽しく会話をしながら、そして励まし合いながら最後までみんなで完歩することが出来て本当によかったです。(豊田)



若竹、ピノキオ田植え

6月3日(火)と5日(木)の2回にわたって、可愛い保育園の子ども達が来て田植え体験を行いました。1回目は春日市にある若竹保育園の年長(35名でいど)で、2回目は福岡市と那珂川市にあるピノキオ保育園の年長(80名でいど)の子ども達が来て田植えの体験をしてもらいました。



毎年実施しているこの保育園児の田植え体験では、率先して田んぼに入って泥まみれになる子どもと、田んぼの中の泥に足を踏み入れることに躊躇する子どもがいて、それぞれ特徴があって見ていて楽しいものです。それでも躊躇していた子どもが最後の方に楽しそうに田植えをする姿を見ると、子ども達のちょっとした成長が垣間見られることが、この田植え体験の面白いところとなっています。(豊田)



オイスカ茶話会開催

6月21日(土)、脇山校区自治協議会の主催による「オイスカ茶話会」が脇山公民館にて開催されました。

この「オイスカ茶話会」は、20年近く前までには毎月研修センターにて開催されていて、毎回2～3カ国ずつで国の紹介などをして、地元脇山からも多くの参加者があり大変盛り上がりつつあったそうです。当時のことを知る自治協議会の皆さんからのリクエストにより、今回の茶話会が復活しました。当時の茶話会を知るスタッフは殆どおりませんが、それでも研修生が工夫を凝らして、今回もカレーの試食やセイロンティの試飲などもある楽しい茶話会となりました。

参加者も40名程度あり、最後は一緒にダンスをして盛り上がりしました。

本当に楽しい時間を過ごさせていただき有難うございました。(豊田)



農場の研修風景

今年は久しぶりに梅雨らしい雨模様が6月中には続きました。

恐らく梅雨明けは例年より早く済みそうですが、それでも脇山の農場には十分な雨を降らしてくれた梅雨のシーズンとなりました。畑にたまったたくさんの水が野菜た



ちの根を痛め、そして梅雨が明けて猛烈な日差しが照り付けると、根が傷んでしまった野菜は、これからの夏の暑さに耐え

られずに枯れてしまうのです。今年の梅雨は早く明けてしまったので、これから野菜の値段が高くなるでしょう。（豊田）



体験農園だより

体験農園では毎年12種類程度の作物を、春～夏、秋～冬にそれぞれ栽培するのですが、特にこの時期ではキュウリの栽培も行っており、毎年収穫が遅くなってしまったキュウリの実が50cmぐらい大



きくなって樹にぶらさがっている様子が見られます。殆どの参加者の皆さんが週末に農園に収穫作業に来るので、もったいないですがどうしても仕方がない状況なのです。それでもキュウリの樹は一生懸命実をらせて、次の週末に収穫してくれるのを待っています。（豊田）



センター&体験農園田植え

5月31日センターの田植え大会が行われました。

体験農園の方々もご参加いただき、ご家族・ご友人たちと一緒に田植えをしました。子供たちだけでなく大人にとっても良い体験と勉強



になったと思います。そして参加いただいた皆さんが、とても喜び「楽しかった！ 面白かった！」という体感に残ってくれたことが何よりです。

植えたお米は「夢つくし」9月に収穫します。



また、おいしいお米が、みなさんの食卓にお届けできることと思います。来年もまた、お待ちしております。（マルビン）

脇山小交流会

6月4日（水）、今年の研修生が初めて脇山小学校に出向き、全校生徒との交流会が開催されました。1時間程度の短い時間ではありましたが、研修生はそれぞれ担当するクラスに分かれて、各学年で楽しく交流をしてお互いに仲良くなることが出来ました。また、交流会後には各学年の授業の様子などを見学し、日本の小学校での教育方法について学ぶ機会をもつことが出来ました。

そして、その交流会後の6月7日（土）には、毎年恒例の脇山小学校主催の田植大会が開

催され、そこでも研修生は各学年に分かれて一緒になって田植えの体験をしました。現在脇山小学校の生徒が減少



した影響もあって田植え作業は半分の面積を植えて終了となりましたが、きれいに植えられた田んぼを見て、皆さん大満足の様子でした。

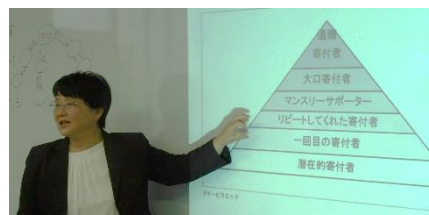
これから季節ごとに脇山小学校の生徒との交流は続きますが、お互いに楽しい思い出をつくる事が出来たら素晴らしいと思います。

（豊田）



オイスカ全国支部事務局会議開催

5月23日～24日にかけて全国のオイスカ支部（北海道、宮城、富山、首都圏、四国、関西、中部、静岡、西日本および朝倉推進協議会、佐賀県推進協議会）の事務局担当者が集いました。会議のメインテーマは「それぞれの地区の特徴を活かし、今後のオイスカ活動を展開していくか」を意見交換しながら各地区の今後の活動方針策定を行いました。初めてお会いする方も多く、新鮮な意見交換ができました。特にオイスカ活動をいかに広報していくかについて様々な意見が出され、今後 SNS 等を活動し広報していきます。（廣瀬）



早良高校文化祭参加

6月6日、お隣の県立早良高校にて文化祭が開催され、オイスカの研修生もステージ出演させていただきました。体育館にて全校生徒の前で、マレーシア、モンゴル、インドのダンスを披露し、元気のよい高校生の飛び入りと脇山保育園の園児も交じり、大変な盛り上がりを見せました。ステージ後は家政科研修生ファズリナ（マレーシア）特製のマレーシア筍カレーを販売し、大人気で完売！ 楽しい交流となりました。秋には運動会が予定されています。研修生も参加予定です。交流を楽しみにしています。（廣瀬）



脇山ボッチャ大会

5月18日ボッチャ大会に研修生みんなで参加しました。研修生は初めての日本のボッチャ大会で楽しかったです。



見るだけの時は簡単と思えたけどやると少し難しくて面白いゲームですね。

脇山の皆様と一緒に参加させてもらって良かったです。毎年オイスカの研修生は優勝をもらっています。これからも頑張ります。

（アルネル）



2025 年日本語のようす

引き続き、1 週間に 1 回半日の日本語クラスで、勉強を続けています。

A クラス 7 月に行われる日本語能力試験の模擬試験をしました。全員合格 点数がとれていましたが、油断せず、勉強を続けています。先日、どんな会社で働きたいかを作文させました。2 名紹介します。

タリニー(スリランカ)…社員にやさしい会社

バレンティーノ(東ティモール)…たくさん出張する会社

とのことです。バレンティーノさんの趣味の神社めぐりは、研修生にプチ神社ブームを巻き起こしています。お互いに影響し合って、日本語力も高まっていくといいです。

B クラス 2 名を除く 4 名が 7 月に日本語能力試験を受験します。あまり漢字を勉強出来ていないのですが、模擬試験では、全員合格点数がとれて驚きました。習った項目は、きちんと定着しており、聴解が強いのが功を奏したのだと思います。読むことに苦戦していた研修生も、話すことがとても上手になりました。

するどい質問があったり、日本語、日本に関することで、質問がとまらなかつたりする B クラスです。こちらに勉強する機会を与えてくれます。

まだまだこれから、がんばれ研修生！(立石考子)

木
き

林
はやし

森
もり

木木
木木
アマゾン

木が4つだったら、
アマゾンですか？
byイシワラ(スリランカ)



技能実習生:技能検定

6 月は技能検定月間の如く、技能実習生の技能検定が続きました。

技能実習は 3 年、本人の意向があれば 2 年の延長で最大 5 年の実習が出来ます。技能検定は実習生として受験が必須で、まず 1 年目の基礎級に合格することが 2 年目以降の実習継続の条件となり、2 年目以降に受験する随時 3 級に合格することが、3 年の実習修了後延長をする場合の条件となります。不合格となった場合、1 回だけの再試験の結果を以って実習継続の可否が技能実習の未来を切り分けることになります。

今回の技能検定は以下の実習生が必死で取り組みました。8 月以降に再試験もありますが、全ての実習生自分の将来の為に頑張っています。皆さんの心からの応援よろしくお願いします。(浦上)



6/10 (株) オークマ 随時 3 級 4 名
シディック君・ハムザ君・



6/12(株)アーチ電工 基礎級 2 名
アリアン君・アルフィヤン君



6/16 (株) ハラダ随時 3 級 3 名
ランディカ君・ギラン君・ラハマト君



6/16 (株) 鶴田工業随時 3 級 2 名
エムル君・ダマル君

技能実習生 新規配属

6/13(金)(株)ファブコン九州に2名、6/20(金)(株)ハラダに3名の技能実習生が新規配属されました。

この5名は4/10に入国し、オイスカ中部日本研修センターで1カ月半の入国後講習(日本語・交通ルール・防災講習・法的講習など)を終え、西日本研修センターに約1~2週間ほど滞在し実習先の会社に配属となります。

みんな自身の夢と希望を抱きキラキラの半面、実習先に向かう車内では時々、不安を口にする実習生もいて、私自身、原点に返らされる様な気持ちになります。

オイスカの技能実習生達に接する機会は、本当に稀と思いますが、秋の収穫祭には沢山の実習生がセンターに来るかと思いますので、皆様の暖かく力強いご支援とサポートをよろしくお願いします。(浦上)



(株)ファブコン 2名
ザカリア君・ワヒド君



(株)ハラダ 3名
マウラナ君・イルワン君・マトリ君

技能実習生 帰国

5/21に技能実習(3年)満了修了し、アハマド君・アントン君(オークマ)・アルフィン君(鶴田工業)・ルディ君(秋重建設)、ダルソノ君(中野建設)の5名が帰国しました。(オイスカからの終了証を持って撮影)帰国前に「今、どんな気持ち?」と聴いたら「国に帰るは嬉しい、でも淋しいです」とのこと。



インドネシアと日本で、衣食住の異なる環境の中に毎日の日々はとても大変だったと思いますが3年間を見て、日本での実習が母国で活き、日本に来て良かった!と日本が第二の故郷になってくれたら良いな!と思います。(浦上)

マレーシア・マラ公団教育担当官来福

オイスカと強く連携をもって長年人材育成を行っている、マレーシア政府、地方地域開発省の教育公団「マラ公団」より、教育担当官のニザム氏が来福されました。目的は、現在、古賀市にある正興電機製作所にシャミ君が技能実習生として研修を受けており、研修状況視察を含め会社に訪問しました。シャミ君は非常に真面目でコツコツと仕事に励み、社員の皆様にも評価が高く、ニザム氏も安心されました。あと1年半の研修でマレーシアに帰国しますが、帰国後は正興電機マレーシア工場にて勤務予定です。頑張ってくださいませ。(廣瀬)



7月の予定

- 6日 日本語検定試験
- 10日 原中央中交流会
- 12日 博多祇園山笠追い山ならし見学
- 25日 地球体験村(～26日)
- 26日 サマーナイトフェスティバル
- 27日 マレーシアツアー(～8/2)

ご協力ありがとうございます

【5月・6月の寄贈者】(敬称略)

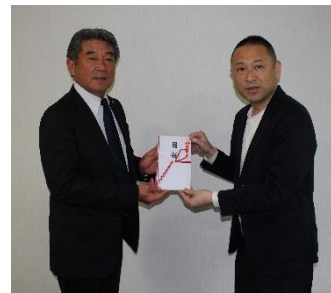
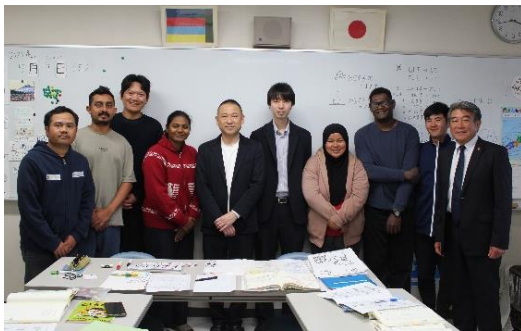
柴田喜八郎 岡村美恵 牛島明 進藤徳博 小野泰司 宮原美智子
日本エコシステム フリースクール玄海 馬場雄二 沖田道典
ゼンリン 鶴田俊一(ワッキー) 岡田由里

【5月・6月の新入会員】(敬称略)

吉村智 高橋佐和

寄付金贈呈式

5月9日(金)、株式会社サンリブ(本社:北九州市若松区)より来所され、2025年度の店舗トレイ回収による還元金及びレジ袋の販売に伴う売り上げの一部を西日本研修センターへご寄付いただきました。またサンリブ BUONO 原店(福岡市早良区原)の野菜売り場にはオイスカの野菜を販売しています。お近くにお越しの際にはお買い求めください。この度の寄付金贈呈ありがとうございました。(満川)



右側：中澤総務広報課長

西日本研修センター新人スタッフ紹介

★池田 南海男★ 48歳 「なみおさん」と呼んでください！

国籍：日本

出生地：フィリピン、ザンボアンガ・ディポログ市

話せる言語：セブアノ語、タガログ語、英語、日本語(基本的な会話)

■学歴

- ・大学：アダムソン大学、コンピュータサイエンス学士(1994年-1998年)
- ・さらに学んだこと：OISCA 専門学校、農業学&日本語(1998年-2001年)

■職歴

- ・家禽農業専門家、OISCA、ミャンマー(2001年-2004年)
- ・オーナー、ナムズ・ピググリー、フィリピン、ザンボアンガ・デル・ノルテ(2005年-2024年)
- ・リンズ・ミートショップ(2020年-2024年)
- ・スタッフメンバー、OISCA 西日本研修センター(現在)

※父は池田広志で亡くなりましたが、オイスカフィリピンで長年仕事をしていました。

★MARIA LALA LASBOY★ 「エルちゃん」と呼んでください！

インドネシアのエルとうします。

インドネシアの東にあるフロレスから参りました。

私は2018年の西日本研修センターの家政科研修生でした。

・・・料理もお菓子作りもお任せ！

センターの食堂で研修生たち&スタッフの胃袋をこれから支えてくれます！

